

上山口小だより

かしこく・なかよく・たくましく

平成 29(2017)年 7月 1 9日

第 5号

葉山町立上山口小学校

校長 中根 正彦

TEL 046-878-7529

「校長先生、クワガタ！」(子ども)
「おお、カッコいい。ミヤマ? 違う! ノコでもないし…。調べておいてくれるかな。」(私)
「ハイ」(子ども)と、会話を交わしました。この日、手にクワガタを持って登校してきた子が2人。生き物と遊んだ子は生き物を大切にします。さて、すぐに夏休みです。貴重な夏の思い出を作ってほしいと願っています。そして何より無事に過ごしてほしいですね。

魚の解剖

立派なサバが一尾ずつ、子どもたちの前に並びました。教員から言葉がかけられました。

「これから、どんな気持ちで解剖すればいいと思いますか？」

(児童)「一つの命をいただいて勉強していることを忘れずにやります。」



そんな会話から授業がスタートしました。最初は、ハサミがなかなか入れられずに躊躇していた子どもたちですが、先に進む友だちの様子を見ながら、少しずつ少しずつ解剖を進めていきます。

まず、ストローで魚の口に水を入れてみます。すると鰓(えら)からその水が出てきます。口と鰓がつながっているのがわかりました。続いて腹を肛門から開き、魚の側面を四角く切り取っていきます。思い切り切ることができない子は、内臓が出てきません。

「内臓がないよ! 出てこない?」

そのうち、上手にさばけた子が、肝臓と心臓、浮袋を取り出します。真似てやってみたり、さばけた子に手伝ってもらったりしながら、他の子もだんだん内臓を取り出すことが出来るようになりました。子どもたちは、普段、内臓をじっくりと見る機会はありません。

コップに張った水に浮袋が入れられました。ぷかぷかと浮いているのがわかります。

肝臓の上にある小さい臓器が心臓。その小ささに驚きの声を上げる子がいました。中には、上手に消化管まで取り出せた子もいます。

「浮袋の片方をつぶさずに取り出せました。魚の中にもいろいろなしくみがあったので、人間にもいろいろなしくみがあることにかわりないなと思いました。」



水に浮く、浮き袋。

「〇〇さんと私で『血がえらから水といっしょに出て来た』と言っていました。《略》血はどの部分にもたくさんあって、どの部分にも必要なものなのだとこのことを知ることができました。命をうばって勉強していることも忘れずに(解剖)できたのでよかったです。」

子どもの感想文ですが、同じ臓器等を持つことから、私たち人間も他の動物たちと同じ生き物であることを知り、また生き物の命の大切さも実感させます。学習指導要領6年「《略》生命を尊重する態度を育てるとともに、生物の体の働き及び生物と環境とのかかわりについての見方や考え方を養う。」は達成できたのではないのでしょうか。

子どもが「遊びのルール」・学校での過ごし方！



7月6日(木)の児童朝会は、子どもたちの思いによく耳を傾ける上山口小学校ならではのものでした。



【遊びのきまり】

まず、児童会で決まった遊びのきまりについて、子どもたちから伝えられました。

(児童)「野球ゾーンとサッカーゾーンの場所を守りましょう。校庭の使い方はこのポスターに書いてあります。」

《略》ブランコについて説明します。ブランコは一人ずつ乗りましょう。立ち乗りはしません。校庭側を向きましょう。《略》乗っている人以外はオレンジの柵の外で待ちましょう。「縄跳びはおにごっこをしている人の邪魔にならないようにしましょう。《略》縄跳びをしている人がいたら縄跳び優先です。」等々細かい決まりが伝えられました。

【運動会の反省】

次に、児童会で出された運動会の反省が伝えられました。

(児童)「1年生からは『はじめてなので、楽しんで参加できてよかった』、『ボール宅配リレーの2年生のお迎えはいらない。自分たちでできるから』、2年生からは『キッズかけこのプレゼントは、朝顔の種でよかった』、3年生からは『全校のめあてがよかった』、『得点版の位置を上にあげてほしい』、5年生からは『レインボー種目を得点に入れてほしい』6年生からは『ソーラン節を続けてほしい』などの意見が出されました。これから全校で話し合って行きましょう。また、4・5年生から『児童席側のスピーカーの音量が小さい』という意見が出ました。これについては、先生方が直してくださるそうです。ありがとうございます。この意見を生かして来年はもっと楽しい運動会にしましょう。」

【給食について】



(児童)「『揚げパンの出る回数が少ないです』、『グリーンピースの出る回数が多いです』、『給食にやきそばパンを出してほしい』、『ごはんを多くしてください』。

これらは給食室の先生に伝えますが、好き嫌がなく、健康のためにも何でも食べましょう」

【更衣室について】

(児童)「『更衣室に扇風機やごみ箱を置いてほしい』ということについて、校長先生に伺ったら、扇風機はつけられないということなので、運営委員がうちわをつくりました。男子更衣室、女子更衣室それぞれに4つずつ置きますので、仲良く大切に使ってください」



何と、運営委員会の子もたちが絵入りのうちわを作成してくれました。

ルールは、自分たちで話し合い、決めたことの方が守れるものです。自分たちのことは自分たちで考える。上山口小学校のこの伝統を引き継いでいってほしいものです。

j・アラート



対処に時間的余裕がない自然災害や弾道ミサイル攻撃に対して、「国から国民まで直接瞬時に」伝達することができるのがj・アラートです。町では防災行政無線が自動的に起動し警報が流れるほか、携帯電話に緊急速報メールが配信されます。葉山の小中学校では、この場合以下の対応を取りますのでご承知おきください。

- ① 校庭の児童・生徒は一旦校舎に入れ、落下物を避ける等地震時と同様の対応をします。
- ② 関東近県にミサイルが落ちた場合は、原則として**児童引き渡し**を行います。

マヨネーズ教室



最初こ講義があまりまじこ。



作り方の説明を聞いて！



油を少しずつ加えて…。



みんなで協力して順番に

7月13日(木)に、キューピーの協力でマヨネーズ教室を行いました。「食の楽しさと大切さを伝えること」を目的として実施している教室で、本校では初めての試みです。1年生と2年生が参加しました。

まず、マヨネーズの講義を受け、マヨネーズを実際に作る実習に入ります。卵の黄身と酢を混ぜて、オイルを少しずつ加えていきます。卵を割るのが少し難し

かったようですが、みんな協力してよく頑張りました。最後にふかした学校のジャガイモにそのマヨネーズをつけて食べました。もちろん、

「あー、おいしかった！」



かながわエコ教室

7月5日(火)に6年生は、6名の外部講師を招いて環境学習を行いました。手回し発電機で電気を生み出すことがいかに大変か知り、LED 照明の明るさと消費電力の少なさを知り、どんな電化製品が電力消費量が多いのか、少ないのかについて知りました。最後には、エコな生活をするには、どんなことを工夫すればいいのかをグループで話し合っていました。子どもたちの環境意識が変わった1日でした。



どの電球が明るい？



手回して明かりをつけてみましょう！



どうしたらエコになるだろう？

着衣泳訓練



突然川や海に転落した時、服を着ていても慌てずに助けを求められる様、毎年着衣泳訓練を行っています。

本校では1年生から6年生までの全ての学年でこれを行っています。服で水の

中を歩いて水の抵抗を知る。浮いて助けを待つ。この繰り返しが大切だと思います。



ヒアリ・マダニ・ヒトスジシマカにご注意を！

ヒアリ上陸のニュースがマスコミを賑わしています。ヒアリは風に乗ると最大で数十キロメートル飛ぶことができ、横浜の本牧埠頭で発見された事実を考えると、鎌倉・逗子・葉山もその圏内に入ります。マダニやヒトスジシマカ等も心配です。学校では、自由研究のお願いをしていますが、野外観察等を計画している児童に対しては、以下の注意をご家庭でもお願いいたします。



- ・サンダルなどで草むらに入らない。 ・靴下を履く。 ・肌の露出を極力少なく。
- ・アリが多い所ではベビーパウダーを靴やズボンに振り掛けておく。
- ・サンダル等を外に置きっぱなしにしない。 ・見慣れぬ生物は絶対に手で触れない。

9月の予定

- 1日(金) 始業式 短縮3校時
- 4日(月) 身体計測(~7日まで) ※学年ごとの詳細日程は学級だより等で…。
- 5日(火) 給食開始 通常日課 委員会(4年5校時)
- 6日(水) スクールカウンセラー来校日
- 7日(木) 朝会 学級懇談会 2年親睦会(5校時)
- 8日(金) 避難訓練 5年ふれあい体験学習
- 14日(木) 児童朝会 引き渡し訓練
- 15日(金) (避難訓練予備日)
- 16日(土) (葉山中学校体育祭)
- 18日(月) 敬老の日
- 20日(水) スクールカウンセラー来校日
- 21日(木) 6年地層見学
- 25日(月) 安全と命について考える日
- 26日(火) 演劇鑑賞会 クラブ活動
- 27日(水) 5年社会見学(東芝未来科学館ほか)
- 28日(木) 5年音楽朝会
- 29日(金) レインボー昼遊び

